

2018年10月25日

Drone Fund

世界最大級のドローン向けクラウドサービス Drone Deploy(米・シリコンバレー)へ投資を実行



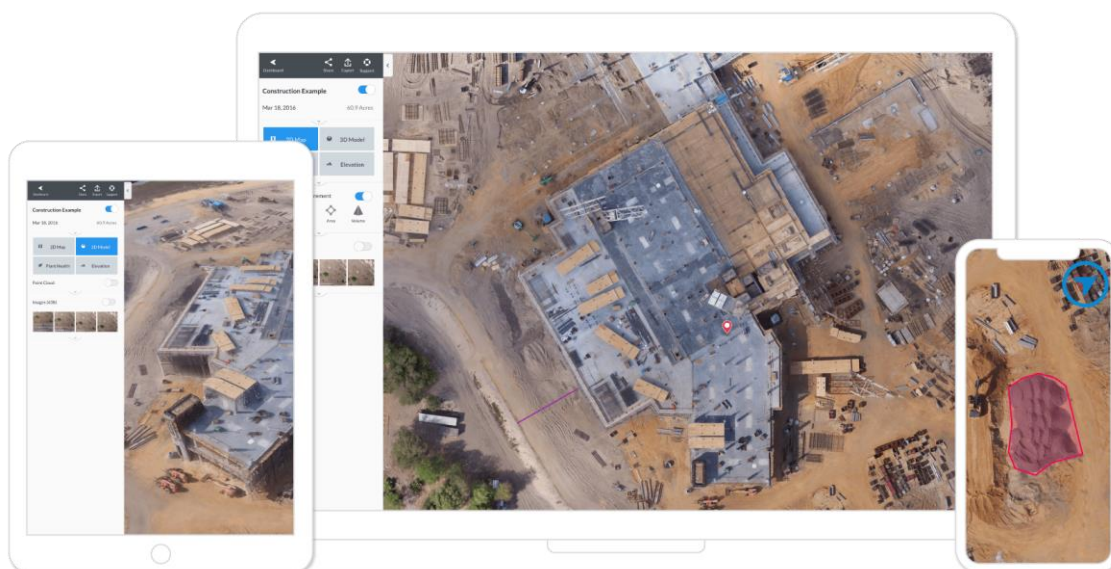
- ドローンの飛行管理や地図作成、分析、共有をクラウド上で可能
- 農業や建設、測量、屋根点検など様々な産業に対応
- 日本では人口減少社会における生産性向上への貢献が期待

Drone Fund(正式名称:千葉道場ドローン部2号投資事業有限責任組合)は、Drone Deploy (DroneDeploy Inc.)に、\$1.6 millionの出資を実行しました。

DroneDeployは、2018年6月に実施した、シリーズCの資金調達で\$25 millionを調達しております。今回はシリーズCの追加ラウンドとして、Drone Fundの投資が実現しました。

Drone Fundとしては、シリコンバレー企業への投資が初めてであります。

Drone Deploy はドローンで取得したデータを誰でも、どこでもアクセスできるようにすることを使命としています。Drone Deploy が開発したソフトウェアは、農業や建設、測量、屋根点検などの分野を中心に、180カ国以上で使われてきました。Drone Deploy のソフトウェアの強みは、ドローンの飛行管理や地図作成、分析、共有などをクラウドで行えることです。日本市場における可能性としては、人口減少社会における生産性向上への貢献が期待されます。



Drone Fund は、ドローン関連のスタートアップに特化したファンドとして千葉功太郎により設立されました。2号ファンドでは、「ドローン前提社会」と「エアーモビリティ社会」の実現をテーマにグローバルな投資活動を行っていきます。

Drone Fund について

略名称: Drone Fund(ドローンファンド)

正式名称: 千葉道場ドローン部 2号投資事業有限責任組合

運営会社: 鎌倉インベストメント株式会社、千葉功太郎

所在地: 東京都港区芝公園 3-1-8 芝公園アネックス 6F

ウェブサイト: <http://dronefund.vc>

本発表資料のお問い合わせ先

Drone Fund 広報担当: pr@dronefund.vc

プレスリリース内画像素材:

https://www.dropbox.com/sh/4klyy31hk6k1vz6/AAAS6kHYCp_O8F6X37OKn7Yna?dl=0